令和2年度 課の運営方針書

地域振興部　動物園

1　課の運営方針

【課の使命】
周南市の貴重な交流拠点施設であり、さらに社会教育、環境教育の場として、そのポテンシャルを十分に発揮し、動物園の魅力向上を図ります。

【課の目標】
リニューアルに併せ、観るだけの動物園からふれあう体験型のプログラムの充実を図ると共に、進化を続ける動物園を目指します。

①動物園リニューアル事業
【事業概要】施設の老朽化に対し、計画的なリニューアルを行い、動物にも人にもやさしい動物園を構築します。
【主な内容】アジアの熱帯雨林ゾーンの解体整地及び獣舎の建設工事（南園）、アフリカのサバンナゾーン等の基本設計
②動物園管理運営事業
【事業概要】動物園の管理運営を行います。
【主な内容】入園者受付、広告宣伝、予算管理執行、会計年度任用職員の雇用、施設の維持・保守点検、入園者の増加対策、その他事業の増収対策
③動物園魅力向上推進事業
【事業概要】環境学習としても豊かで楽しい体験プログラムや魅力ある展示の実施、わかりやすくトピックスな情報発信を行います。
【主な内容】全天候下型小動物ふれあい、体験イベント（ぱくぱくタイム、飼育体験等）の実施、はな満開エコボランティアの導入（徳山インタープリテーションプログラム（略称T-ZIP）、おもてなしボランティア、植栽ボランティア）、投げエサ販売、facebookやLINE等による情報発信
④動物園飼育事業
【事業概要】動物を健康的に飼育管理するとともに、動物の繁殖や導入等により、継続的展示の状態を確保します。
【主な内容】飼育・衛生管理、診療・治療、繁殖推進、調査研究、飼料の確保や調達、動物の調教や飼育技術の向上、新たな動物の導入
⑤動物園教育普及事業
【事業概要】子どもたちが、生き物について学習し体験する機会を提供します。
【主な内容】各種コンクール・歳時記的行事・企画展の開催、学校教育との連携、骨格標本やはく製など標本収集、学習プログラムの作成実施

【働き方改革による業務改善等の取組】
①臨時開園の見直し、②閑散期における臨時休園の実施、③動物の展示時間見直しによる時間的制約の緩和、④繁忙期用プログラム導入による現場負担の軽減

2　担当（係）の使命（果たす役割）

（管理担当）観光交流施設、社会教育施設、文化施設としてお客様に安心・安全・快適に利用していただくために適正に維持管理を行うとともに、広報活動等を通じて交流人口の拡大を図り、本市の特色ある施設として、魅力アップに努めます。
（飼育展示担当） 動物の飼育を適正に行うとともに、魅力ある展示手法やサービスを提供するとともに教育的プログラムを実施することで、交流人口の拡大を図り、本市の特色ある施設として、魅力アップに努めます。
（リニューアル推進室）計画的かつ着実なリニューアル事業の推進により、魅力ある動物園の創出に努めます。

地域振興部　動物園

３　課の経営資源

（1）課の体制

職員数	52 人	うち	正職員	27 人	・	会計年度任用職員	17.21 人

人件費	正職員	198,288 千円	会計年度任用職員	46,825 千円

※H30職員平均給与（　7,344　千円）ベース　　※予算計上額

（2）事業規模

歳入予算額	598,161 千円	歳出予算額	699,472 千円	（正職員人件費を除く）	担当予算事業数	6 事業

４　課の中期目標（優先順）　第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果　（最終目標）
1	６　産業・観光 ５　観光交流の推進 ３　徳山動物園の魅力向上	市街地にある動物園として、観光や学習等の動物園の持つ機能の強化を図るため、全面的なリニューアルを計画的に進めます。 【令和2年度の入園者目標３２万人】